

未来は変えられる

福岡視力障害センター
～SINCE 1969～

見えない・見えづらいことで
このようなお困りごとは
ありませんか？

- ・新聞・雑誌・本が読みづらい
- ・パソコン、テレビの画面が見えづらい
- ・歩いていて、人やものにぶつかる
- ・手もとが見えづらくて包丁を使うのが怖い
- ・相手から挨拶されるまで知り合いがいることに気が付かなかった
- ・見えづらくなり、仕事が滞っている
- ・ホワイトボードの文字が読めない
- ・晴れた日やうす曇りの時にまぶしい
- ・暗い場所に入ると足がすくむ



これまでと同じ生活は難しい？
どうすればいいんだろう…

ちょっとまってください!!

- ・文字を大きくしてみたらどうでしょうか？
 - ・コントラストをはっきりさせれば見えるかも？
 - ・ぶつかる理由を知っていますか？
 - ・「視野」について考えたこと、ありますか？
 - ・安全に調理できる方法、ご存じですか？
 - ・便利な道具を使ってみましたか？
 - ・業務内容を上司と相談・検討しましたか？
 - ・自分で限界をつくっていませんか？
- …実は、いろいろな解決方法があります



私たちは、皆さんのさまざまな
「やってみたい」「変わりたい」
にお応えします

見えない・見えづらいことでの
「できない」が「できる」に変わるよう
あなたと一緒に考えます
まずはお気軽にご相談ください

092-807-2844

または

shienka-fukuoka@rehab.go.jp

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局

福岡視力障害センター

〒819-0165

福岡市西区今津 4820-1